



ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Monthly News

Vol. 341
August
2021

トピックス

お知らせ

♯ アジア防災会議2021

♯ 第3回ADRCオンライン防災セミナー「安全・安心で住みよい社会の構築に向けた、地域のニーズに合致する防災技術」

♯ 第4回ADRCオンライン防災セミナー「氷河湖決壊洪水 (GLOF) の地域経済への影響と対策」

国際会議への参加

アフリカへの災害対応に関するアジアの経験の共有

Asian Disaster Reduction Center アジア防災センター

〒651-0073
神戸市中央区脇浜海岸通
1-5-2 東館5F

Tel: 078-262-5540
Fax: 078-262-5546
editor@adrc.asia
<https://www.adrc.asia>

© ADRC 2021

●お知らせ

アジア防災会議2021 (ACDR2021)

昨年度のアジア防災会議は、「Can we adapt to the New Normal?」と題して、With Climate Crisis, や、With COVID-19を前提に、私たちの生活や経済に関する幅広い活動を見直していくことで、この新しい世界に適応していく必要があるのではないかと問題を提議しました。会議では、多くのメンバー国や専門家から、危機の現状を認識し、そして、幅広い分野において変わっていかねばならないことについて指摘がありました。「危機」、「適応」、「新しい日常」が、前回の会議のキーワードであったと言えます。私たちが目指すべき方向として、弱者に配慮しつつ、持続可能な社会への適応に向けて変化していくことが示唆されました。古い経済構造を捨て、持続可能な成長や社会的公正に基づく新しいモデルを構築しなければならないということです。

ACDR2021では、これらの点についてリスク削減 (DRR) に焦点を充てつつ、私たちが目指す世界と、その実現方法について、さらに議論を深めていきます。ACDR2020で示された課題を踏まえ、今年の全体テーマを「Time for Change and Transformation: The Road to a Resilient Asia (変化と変革の時: レジリエントなアジアへの道)」としました。今年もZoomを使用したオンライン会議とし、2021年12月14日～16日に開催いたします。オンライン会議では、10月に開設されるACDR2021特設サイトで共有されるペーパーを基にメンバー国や関係機関と議論を行います。ACDR2021の概要は以下の通りです。

アジェンダ (仮)

12月14日 (火) 15:00-17:00

-開会式・基調講演

-ハイレベルラウンドテーブル、メンバー国による声明

12月15日 (水) 15:00-17:00

-セッション1

12月16日 (木) 15:00-17:00

-セッション2

-セッション3

-閉会式

ACDR2021の各セッションは、下記のセッション・テーマを掲げています。

セッション1: 「安全・安心で住みよい社会の構築に向けた、地域のニーズに合致する災害技術」

セッション1は、メンバー国が仙台防災枠組 (SFDRR) やSDGsの実施を支援し、最新の防災技術により安全・安心で住みやすい社会の構築に貢献

続き

することを目的としています。

セッション2：「自然災害の伝承を通じた防災教育と普及啓発」

セッション2では、過去の災害から得られた教訓の伝達を含め、災害前・災害時の積極的な行動を促進・奨励するための防災教育や啓発活動の効果的な方法を検討します。

セッション3：「災害に強い社会の構築に向けた防災投資のあり方」

セッション3では、リスク情報を活用した投資を促進するための最新の知見や視点、アプローチを共有し、地域の視点で防災戦略を見直し、投資するための実践的な手法を紹介します。

参加登録などの詳細については、10月号のADRCハイライトで御案内させていただきます。今回も多数の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第3回ADRCオンライン防災セミナー「安全・安心で住みよい社会の構築に向けた、地域のニーズに合致する防災技術」

2021年7月13日に開催された第2回目のADRCオンライン防災セミナーに引き続き、第3回セミナー「安全・安心で住みよい社会の構築に向けた、地域のニーズに合致する防災技術」を9月14日（火）に開催します。第3回目のセミナーは、防災分野における事前の防災投資や、国際規格に沿った活動について事例を共有し、また、SFDRR及びSDGsへの貢献を期待し、下記を目的とし議論を行います。

- 国際規格ISOの取り組みと、DRR活動との親和性について、情報を共有し議論を行う。
- 事前防災投資という観点から、アジア地域におけるリスク軽減の重要性について、情報を共有し議論を行う。
- ADRCのメンバー国から、早期警報や災害情報の整備に関する取り組みや課題について、報告を受けて、他国への展開の可能性について議論する。

本セミナーの詳細は、<https://acdr.adrc.asia/home/2021Seminar>をご参照ください。ご参加は、Zoomウェビナー（<http://bit.ly/adrcseminar3>）からご登録ください。皆様とお会いできることを楽しみにしています。



14 September 2021 (Tue.)
15:00 - 16:30
[Japan Time, UTC+9]

Third Seminar

*Developing DRR technologies that meet local needs to
create a safe, secure, and livable society*

<Case Studies on Utilization of Standardization for Structural and Non-structural DRR Measures>

第3回ADRCオンライン防災セミナー

第4回ADRCオンライン防災セミナー「氷河湖決壊洪水(GLOF)の地域経済への影響と対策」

2021年9月14日に開催予定の第3回目のADRCオンライン防災セミナーに引き続き、第4回セミナー「氷河湖決壊洪水(GLOF)の地域経済への影響と対策」を9月28日(火)に開催します。第4回目のセミナーは、ヒンドークシュヒマラヤ地域において気候変動により氷河湖決壊洪水が多発している問題をテーマとし、氷河湖決壊洪水の発生と地域への影響やリスク削減方策について学びます。

本セミナーの詳細は、<https://acdr.adrc.asia/home/2021Seminar>をご参照ください。ご参加は、Zoomウェビナー(<http://bit.ly/adrcseminar4>)からご登録ください。皆様とお会いできることを楽しみにしています。

●国際会議への参加

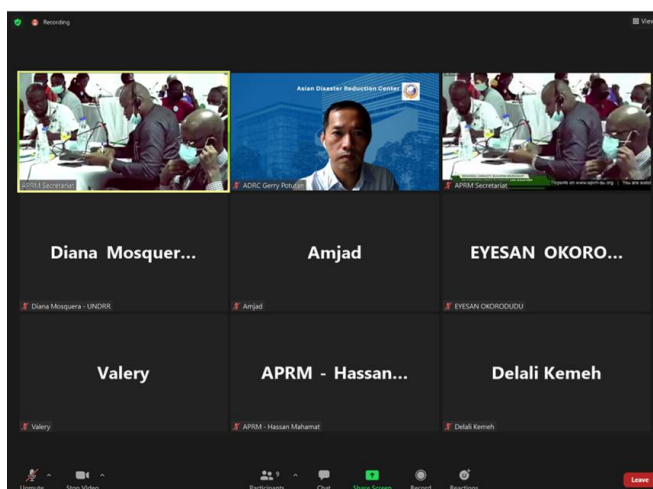
アフリカへの災害対応に関するアジアの経験の共有

ADRCは、2021年8月13～14日にシエラレオネのフリータウンで開催された2日間の「災害に対する国家のレジリエンスに関する地域の能力開発と経験共有ワークショップ」にオンラインで参加しました。本ワークショップは、アフリカン・ピアレビュー・メカニズム(APRM)、国連防災機関(UNDRR)、世界保健機関(WHO)、欧州委員会(EC)、アフリカ・リスク・キャパシティ(AFC)、西アフリカ諸国経済共同体(ECOWAS)が共催し、アフリカ連合の後援の下で開催されました。参加者のほとんどは、40のAPRM加盟国からの高官で構成されました。

ワークショップでの議論は、次の5つのテーマ別セッションに分かれて行われました。1) 災害リスクの知識、2) 災害リスクガバナンスを理解する、3) アフリカの健康、農業、平和、安全保障におけるレジリエンスを構築する、4) マルチハザード早期システムおよび緊急オペレーション、5) 統合された災害リスクファイナンスの開発。

ADRCはテーマ別セッション4で、「COVID-19パンデミック時のアジアにおけるマルチハザード防災システム体験の事例の構築」と題し、Zoomを通じて発表を行いました。発表の概要は次のとおりです。

- アジア諸国の災害対応メカニズムの多くは、「シングルハザード」災害対応アプローチに基づいている。そのため、複数の災害が同時に発生した場合、対応体制はひっ迫する。
- COVID-19パンデミック下における災害への対応は、特に災害とパンデミックへの対応が異なる機関によって別々に行われている国々では、災害対応システムが複雑になる。
- 早期警告のデジタル化、分散型避難、遠隔からの心理的応急処置などといった新しい対応活動は、単一ハザード災害対応アプローチを複数ハザード災害対応アプローチに変換するための入り口となる。



ADRCはZoomを通じて発表。ワークショップの参加者は、シエラレオネのフリータウンで聴講。

問い合わせ・配信申し込み

このニュースレターに対するお問い合わせ、またEメールによる配信をご希望の方は editor@adrc.asia までEメールをお寄せください。